

特定非営利活動法人えんとかく

SDGsの取組

取組・活動内容	特定非営利活動法人えんとかくでは、障がいの理解推進の活動と障がい者が就労につながりかつ環境保護の観点で独自ブランドの製品を製造し、販売する仕組みづくりを構築し、福祉増進と障害理解促進の教育、環境に優しい製品開発といった誰もが活躍できる社会実現を目指しています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	8, 12, 17	障がい者が作れるようジビエレザーを加工し、小物を製造販売を行い、障がい者の最低賃金の向上を図る。	就労継続支援B型事業における最低賃金を2030年までに時給400円にする
社会	3, 4, 10, 16	地域の学生や障がいの有無にとらわれないイベント企画を実践し、障がいへの理解促進を行うとともに、差別や偏見意識をなくし地域で活躍できる土壌を整備する。	豊明市障害者福祉計画における差別や嫌な思いをしたことがあるという回答を下げるために理解啓発セミナーを年2回行い、2030年までに18回行う
環境	11, 15, 17	紙製品や備品のリサイクル推進を図る。	DXの推進を図るとともに紙の再利用や備品の再利用に向けて取り組み消耗品の廃棄率を2025年までに現状から10%削減し、2030年までに30%削減する。